

①SSC誘致・ 支援スポーツイベント

開催件数39件・参加者数114,494人
(選手関係者32,399人+観覧者82,095人)

経済効果 3,614,112,534円

※経済効果額は平成23年10月～平成30年3月に開催された大会から算出した「選手関係者・観覧者1人あたりの経済効果額(選手関係者50,091円・観覧者24,255円)」に「平成29年度にSSCが誘致・支援した大会の選手関係者・観覧者数」を乗算しました。
※「平成23年10月～平成30年3月に開催された大会から算出した1人あたりの経済効果額」は、イベント参加選手や観覧者への消費額アンケート調査をもとに、「日本 कांग्रेस コンベンションビューロー」作成の「経済効果測定ハンドブック」及び「平成23年さいたま市産業連関表」等により算出しました。

②SSC共催事業

J:COM presents 2017ツール・ド・フランス
さいたまクリテリウム(推計来場者数106,000人)

経済効果 3,088,000,000円

※経済効果額は主催者発表額です。

③SSC主催事業

第6回さいたまマーチ～見沼ソーデーウオーク～
(参加者数6,867人)

経済効果 98,568,918円

※経済効果額は第4回～第6回さいたまマーチから算出した「参加者1人あたりの経済効果額(14,354円)」に「参加者数」を乗算しました。

※第4回～第6回さいたまマーチから算出した「参加者1人あたりの経済効果額」は、さいたまマーチ参加者への消費額アンケート調査をもとに、「日本 कांग्रेस コンベンションビューロー」作成の「経済効果測定ハンドブック」及び「平成23年さいたま市産業連関表」等により算出しました。

平成29年度 さいたまスポーツコミッション(SSC)に係る
**スポーツイベント開催に伴う
年間経済効果(推計)**

約 68 億円

合計 6,800,681,452円

※上記はあくまでも「推計」であり、結果は1つの目安として捉えてください。

スポーツイベント開催に伴う経済効果(推計)

年間経済効果額

年度	平成23年度 (※)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	総計 (平成23~29年度)
金額	23億 4,084万7,006円	70億 4,021万1,354円	85億 8,878万6,082円	53億 8,925万3,106円	54億 230万5,848円	35億 9,213万5,473円	36億 1,411万2,534円	359億 6,765万1,403円
誘致・支援 件数	12件	31件	34件	39件	41件	45件	39件	241件
選手関係者 + 観覧者	15,713人 + 48,320人	41,480人 + 156,193人	40,197人 + 210,126人	52,285人 + 80,942人	28,568人 + 137,664人	29,831人 + 75,807人	32,399人 + 82,095人	240,473人 + 791,147人
参加者総数	64,033人	197,673人	250,323人	133,227人	166,232人	105,638人	114,494人	1,031,620人

※平成23年10月～平成24年3月

選手関係者・観覧者1人あたりの経済効果額 (平成29年度)

選手関係者

50,091円

直接的経済効果額

18,203円

+

間接的経済効果額

31,888円

「平成23年10月～平成30年3月」に開催された79大会から算出

観覧者

24,255円

直接的経済効果額

8,807円

+

間接的経済効果額

15,448円

「平成23年10月～平成30年3月」に開催された41大会から算出

※「平成23年10月～平成30年3月に開催された大会から算出した1人あたりの経済効果額」は、イベント参加選手や観覧者への消費額アンケート調査をもとに「日本コングレスコンベンションビューロー」作成の「経済効果測定ハンドブック」及び「平成23年さいたま市産業連関表」等により算出しました。

※平成23年度～26年度の年間経済効果額は、平成23年10月～平成27年3月に開催された大会から算出した選手関係者・観覧者「1人あたりの経済効果額」に「各年度のSSCが誘致・支援した大会の選手関係者・観覧者数」を乗算しました。

※平成27年度以降の年間経済効果額は、平成23年10月～当該年度に開催された大会から算出した選手関係者・観覧者「1人あたりの経済効果額」に「当該年度にSSCが誘致・支援した大会の選手関係者・観覧者数」を乗算しました。

※直接的経済効果とは、開催に伴う経費と参加者個人が直接消費する支出であり、地元地域に直接発生するものです。

※間接的経済効果とは、直接的な消費支出により新たに発生した需要に答えるため、各産業が原材料やサービスの生産活動を行う事で生じるものです。

※上記はあくまでも「推計」であり、結果は1つの目安として捉えてください。